

平成29年度 受賞建築物及び活動を決定しました!

台東区景観まちづくり賞とは?

「台東区景観まちづくり賞」は、台東区らしい景観に寄与している建築物や活動を表彰し、景観資源を掘り起こして保全・周知を推進することや、景観に対する意識を高めるとともによりよいまちづくりに繋げていくことを目的としています。今年度は2回目の開催であり、建築部門13件、リノベーション部門4件、活動部門4件とたくさんのご応募をいただきました。

総評(審査委員長 桑田 仁)

第2回となる今回は、従来の建築部門を、建築部門(新築)とリノベーション部門(改修)に分け、これらに活動部門を加えた、計3部門となりました。建築部門で選ばれた2件は、博物館関連施設とオフィスということで、一見対照的ながら、いずれも周囲との新しい調和のあり方を提案している点が評価されました。リノベーション部門では、既存のイメージを継承しつつ配色を工夫し、市民の目を良い意味で引いているアーケード、および新しさの中に看板建築の特徴を残したデザインの個人住宅が選ばれました。活動部門では、これまで長期にわたり継続的に活発な活動を続けてきた2件が選ばれました。

審査員を紹介します



桑田 仁(くわた ひとし)

芝浦工業大学建築学部建築学科教授。1968年埼玉県所沢市生まれ。東京大学卒業。博士(工学)。専門は都市計画・まちづくり。日本建築学会法制委員会委員、台東区景観審議会委員等を務める。都市づくりNPOさいたま理事。

坂井 文(さかい あや)

京都市大学教授。横浜国立大学建築学科卒業。ハーバード大学ランドスケープ・アーキテクチャー修士。ロンドン大学PhD。一級建築士。台東区景観審議会他、省庁や自治体の審議会や検討会の委員。北海道大学工学部建築都市コース准教授を経て現職。



野池 幸三(のいけ こうぞう)

谷中地区町会連合会 会長(谷中三崎町会 会長)
谷中地区まちづくり協議会 会長
下谷観光連盟 会長

入江 あずさ(いりえ あずさ)

武蔵野美術大学造形学部工芸工業デザイン学科卒業。
花王(株)パッケージ作成部 ディレクターを経て、
2012年(株)IAD(イアド)設立。
(公社)日本パッケージデザイン協会理事。
(公社)日本インダストリアルデザイナー協会理事。



伊藤 萬太郎(いとう まんたろう)

台東区議会議員
常任委員会 産業建設委員会(委員長)
特別委員会 子育て支援特別委員会
文化・観光特別委員会

p.4 p.2-3 p.1

台東区景観まちづくり賞 平成29年度受賞建築物及び活動を決定しました!
第2回台東区景観まちづくり賞 受賞建築物・活動を発表します!
景観まちづくり賞受賞の感想

第2回台東区景観まちづくり賞 受賞建築物・活動を発表します！

建築部門



建築の名称:東京国立博物館 正門プラザ
所有者:独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館
設計者:株式会社 安井建築設計事務所
 木村佐近・精木賢一・中村敏子・潮上大輔・瀬崎康平
施工者:真柄建設株式会社(建築)
 日本電設工業株式会社(電気設備) 日新設備株式会社(機械設備)

「従来閉ざされていた正門周辺に誰でも入れる無料ゾーンを整備することで公園との景観的な一体感を高め」とあるコンセプトが評価を得ました。従来の景観を損なうことなく、新たな機能を自然な雰囲気ですけ加し、東京国立博物館の重厚感を壊さず、正門プラザの近代的なガラス張りの建築が高さを抑え、歴史的建築物への景観に配慮しながら、端正な品の良さを感じさせるデザインとなっており、伝統と近代が非常に良い景観を作り出しています。

建築の名称:IKETEI VILLA

所有者:株式会社イケテイ 代表取締役 池田 洋一
設計者:みかんぐみ
 加茂 紀和子、曾我部 昌史、竹内 昌義、マニユエル・タルディッツ
施工者:辰

隣接するビルと周辺への圧迫感の軽減のためとしている「各階の底や水平連窓での壁面の分節」は、周辺と調和しながらも当建築の個性を出しています。また、素材感やスカイラインなど、色々なことに配慮され、良く考えて作られています。隣接ビルと当建築の所有者が同様ではあるが、違う新しい景観を作りつつ、統一性を保つというところは、他では見られないスペシャルな事例となっています。



リノベーション部門



Before

After

建築の名称:福嶋自宅

設計者:大澤 彰治
施工者:大澤工務店

昭和初期の建物の外壁は、白い大きな壁となり、近代的でもありどこか昔の良さも残しています。それが緑の木々の植栽と良いバランスで落ち着きを与え、白壁を区切り枠どっている柱の配置、色具合も見事です。また、鋳鉄製窓手すりを生かしつつ、木製の建具が景観形成に寄与しており、緑との調和も図られ、個人が景観に配慮して自宅をリノベーションすることに好感を得ました。

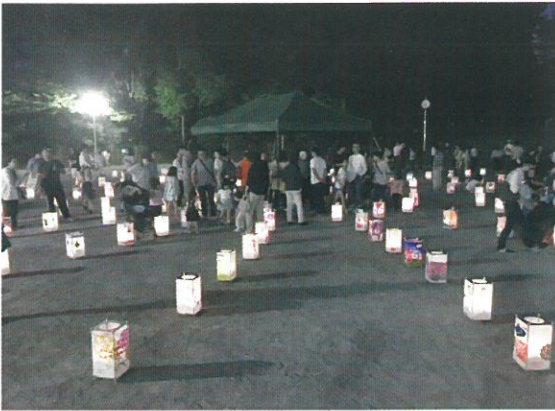
建築の名称:浅草雷門通り商店街アーケード

所有者:浅草雷門通り商店街振興組合
設計者:高安 重一(アーキテクチャー・ラボ)
 +今 知亮(アーキテクチャー・ラボ KONオフィス)
施工者:株式会社 大貫工建

アーケードのリノベーションは興味深い取り組みです。「人々の改修前の記憶がスムーズに継承されることに配慮した」とあり、親しみやすさを確保しながら経年変化を考慮した配色をしているところが評価を得ました。また、緑、黒、朱の配色が浅草らしい景観をかもしだしており、雷門に沿った商店街として江戸の情緒を感じさせる景観づくりに成功しています。これによりこの地域の活性化と伝統を呼び起こす景観となっています。



活動部門



活動の名称:谷中コミュニティ委員会

代表者:会長 浅尾 空人

主な活動場所:谷中防災コミュニティセンター

活動歴40年、谷中地域の活性化を目指し、年間を通して様々な事業を実施しており、その地域への貢献は大きいものがあると考えます。区内を見てもこれだけの長い期間地域活動に寄与してきた団体も他に例がありません。地域コミュニティの向上、地域活性化の牽引役としても大きく寄与しています。「コミュニティ祭り」や「灯籠祭り」など季節の風情を愉しむイベントの開催は、良質な景観形成につながります。また、ポスターや灯籠の絵等を広く募集することで、まちの景観を改めて考えるきっかけとなっています。

活動の名称:台東区まちづくり協力員会

代表者:会長 毛塚 雅清

主な活動場所:鳥越本通り商盛会おかず横丁

台東区鳥越の歴史ある商店街の方々と信頼関係を築き、おかず横丁を中心とした20年近い継続的な活動を通じ、まちの活性化を地域から支援しており、商店街を盛り立てる地道な活動に好感を得ました。また、未来の担い手である高校生と連携し、「岩倉高等学校との共同企画で上野巡検(まち歩き)」は、区全体の景観意識の向上のみならず、将来的な人材育成という点でも大きな意味があると考えます。



～審査会の様子～

平成29年12月22日(金)に台東区役所で景観まちづくり賞選定委員会が行われました。事前審査を踏まえ、1次審査及び現地視察では各委員の積極的な意見等を聞くことができました。

最終審査により、建築部門2件、リノベーション部門2件及び活動部門2件、計6件の受賞建築物・活動が決定しました。



～表彰式が開催されました～

平成30年2月7日(水)に、台東区役所で景観まちづくり賞表彰式が行われ、所有者・設計者・代表者の方に、区長から表彰状と記念の楯が贈られました。



記念の楯



表彰式の様子

景観まちづくり賞受賞の感想

建築部門



**東京国立博物館 正門プラザ
安井建築設計事務所 東京事務所
中村 敏子さん**

東京国立博物館は上野の森と一体となった日本を代表する歴史的景観のひとつとして受け継がれてきました。その景観を守りつつ、誰でも気軽に利用できるショップやラウンジを整備することで敷居の高い印象を解消し、現代の博物館にふさわしい「親しみやすさ」と立ち寄り「きっかけ」もつくりだしています。上野の森を訪れる方々に育てられ愛され続けていくことを願っています。

活動部門



**谷中コミュニティ委員会
会長 浅尾 空人さん**

来年発足40周年を迎えるにあたっての受賞は大変喜ばしい出来事になりました。

当時の内山区長の肝いりでコミュニティが作られ、地域の人たちに自由な発想の元で運営を任せるといった斬新な方法をとられた事で、地域の人々の幸せと「絆」づくりにおもいはせ、事業を行って参りましたが、このたびの受賞を契機に原点に戻り、新たな気持ちで地域の「絆」づくりに邁進して参りたいと思います。



**IKETEI VILLA
みかんぐみ**

左から竹内さん、加茂さん、タルディッツさん、曾我部さん

この度は大変名誉ある賞を頂き、深く感謝申し上げます。伊東豊雄氏設計の建物と隣り合うプロジェクトですから、二つの建物が作り出す佇まいには特に意識を払ってきました。景観賞としてその部分を評価していただけたということで、喜びもひとしお、肩の荷が下りたように感じます。受賞を励みに、より一層精進いたします。



**台東区まちづくり協力員会
会長 毛塚 雅清さん**

台東区まちづくり協力員会は、台東区まちづくり「下町塾」の修了生が中心になって設立された任意団体です。

活動内容は、台東区内の商店街、町会、学校、まちづくり関連の活動をする他の団体との交流を通して信頼関係を構築し、地域に根ざしたまちづくりのお手伝いをしています。活動の根底にあるのは、まちへの思いです。我々の活動を通して、このまちは何か楽しいことをしているみたいだという空気が伝わればと思っています。

リノベーション部門



**福嶋自宅
福嶋 富美代さん**

「職人さんの威勢の良い声が響くと、町に活気が出るね。」と御近所の方に声をかけられました。築60年の家の改築は手間のかかる事ばかりでしたが、棟梁である大澤さん親子と地元の職人さん達が一つ一つ丁寧に仕上げてくださいました。受賞の喜びをこの工事にかかわって下さった皆さんと分かち合いたいと思います。

～受賞建築物・活動の写真展を行います～

日時：平成30年3月26日(月)～3月29日(木)
場所：台東区役所庁舎 1階ロビー

日時：平成30年4月24日(火)～5月6日(日)
※5月1日(火)は休館日のため除く
場所：生涯学習センター 1階アトリウム



**浅草雷門通り商店街アーケード
アーキテクチャー・ラボ
高安 重一さん
アーキテクチャー・ラボ KONオフィス
今 知亮さん**



歴史ある浅草雷門通り商店街のアーケード改修のお手伝いできたのは大変貴重な機会でした。色彩の変化でアーケードの持っている魅力がより引き出されるよう色彩パターンを30通りほど作った中から、商店街の皆さんと選んでいく過程はとても刺激的でした。地域の方々や観光にいらした方が快適に過ごすことができれば幸いです。

